

Communicative Musicality 🎵 研究会

第4回 Communicative Musicality 🎵 研究会のお知らせ

人と生物の生命事象に見られる「音楽性」をさがす勉強会です。音楽と生命との関係に関心のある方、どうぞご参加ください。参加は無料で申込不要です。

と き／2018年9月28日(金) 17時～19時30分

場 所／名古屋市立大学 山の畑キャンパス1号館 5F

526 研究室または 508 セミナー室

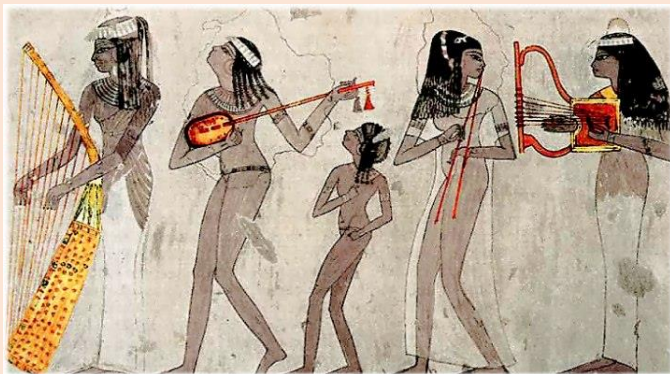
話題提供／丹羽裕紀子（名古屋市立大学大学院人間文化研究科）

テ — マ／現代における音楽療法について

概 要／

以下の文献、第16章「コミュニケーション・ミュージカリティとコラボレイティブ・ミュージキングのはざま：コミュニティ音楽療法からの展望」を参考にします。

音楽の起源にはさまざまな説があります。音楽療法の歴史は、紀元前5000～6000年にさかのぼるとも言われます。現在、音楽療法の領域は広がりを見せ、従来のものに加えて社会文化的な視点を用いたコミュニティ音楽療法も盛んになりつつあります。身近な場面で用いられている音楽療法を例に紹介して皆様と語り合い意見交換ができればと思います。（丹羽）



ネクロポリス・テーベの壁画より

参考文献／S. Malloch & C. Trevarthen. (2009). Communicative Musicality: Exploring the basis of human companionship. Oxford Univ. Press.

（『絆の音楽性』根ヶ山光一ほか監訳、音楽之友社、2018）

問い合わせ／野村直樹

名古屋市立大学大学院人間文化研究科

<052>872-5166 （526 研究室直通）

e-mail : nomura@hum.nagoya-cu.ac.jp

<http://nomuraoffcampus.com/>

発起人／野村直樹、古賀弘之、服部裕規